



まちの話題

町立松前病院長が やぶ医者大賞を受賞

11月13日、兵庫県養父市でやぶ医者大賞表彰式が行われ、町立松前病院の八木田一雄院長が、やぶ医者大賞を受賞し、表彰されました。

この賞は、やぶ医者の語源が、養父の名医であることにちなみ、名医の郷である養父市が、へき地で頑張っている医師に贈るもので、若手医師を育てるとともに、へき地の医療に携わることの魅力を発信し、医師の確保と地域医療の発展に寄与することを目的としています。

八木田院長は「やぶ医者大賞を受賞して、とても光栄に思います。ひとえに、共に働く病院スタッフ、推薦していただいた石山町長、松前町の皆様のお陰であり、心より感謝申し上げます」と受賞を喜んでいました。



地域で必要とされ、日々変化する地域の医療ニーズに柔軟に対応できる医療提供システムの構築に貢献し、患者さんの想いを汲み取って最良の対応ができるよう、これからも研鑽してまいります。

松前高校書道部の生徒が 総合文化祭北海道代表に

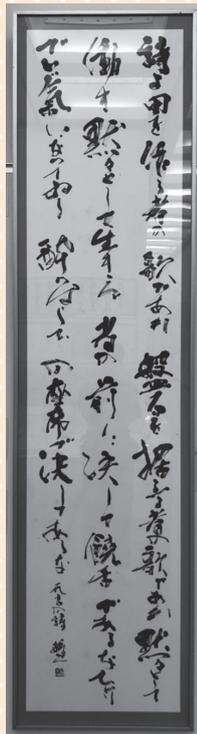
10月13日から15日までの間、Web開催された「第55回全道高等学校書道展」に、川原柚泉さん（松高書道部1年）が作品を出展し、全国高等学校総合文化祭の北海道代表に選ばれました。令和4年8月に東京都で開催される「第46回全国高等学校総合文化祭」に出場する予定です。



線の厚みと立体感を出すのが難しかったです。滲みとかすれのバランスなどにも意識を配りながら書きました。

「第8回日展」で 入選しました

10月29日から11月21日、国立新美術館（東京都）で「第8回日本美術展覧会」（主催・公益社団法人日展）が開催され、書の部門で、井村航さん（松前中学校教諭）が入選しました。日展は、明治40年から続



大正・昭和期の詩人、高橋元吉の詩で「詩よ 田盤石を据ふる者の歌であれ 黙々として働き 黙々として生き ひとりでもいい氣になつてゐる 酔つぱらひの座席で決してあるな」と書いた作品です。

き、日本画・洋画・彫刻・工芸美術・書の5部門が一緒に展示される日本最大級の公募展です。

松前町のスポーツ振興に 寄与していただきました

このたび、松前町スポーツ推進委員の五十嵐亜希子さん（福山）が、北海道スポーツ推進委員功労者として表彰されました。

これは、永年にわたり、バレーボールなどの指導者や審判として活躍され、体育指導員やスポーツ推進委

員として積極的にスポーツ振興のためにご尽力された功労が認められたものです。





100歳
おめでとーございます

10月23日に田中喜美さん（静浦）が100歳を迎えられました。

町からお祝いのメッセージを添えた花束が贈られ、入所先のホーム緑洋の皆さんとお祝いしました。



これからもお体に気をつけて
元気にお過ごしください😊

愛媛県 松前町と児童交流

11月10日、町内の小学生を対象に、お互いのまちの特産品をとおして、姉妹都市との繋がりやお互いのまちの魅力を伝えあう物産交流が行われました。

また、11月1日から2日、4日、8日に小中学生を対象とした給食交流も行われ、愛媛県の郷土料理が給食で提供されました。



メニューは、鯛めし・はも入りじゃこ天・ポンジュースなど

みんなで楽しく
リズム・ジャンプ教室！

11月13日、町民体育館でリズム・ジャンプ教室が行われ、町内の子どもから大人まで76人が参加しました。参加者は、リズムに合わせながら楽しく体を動かす「難しいけど楽しい！普段の動きにも繋がる」と話していました。



1、2、せーのっ！



港をキレイにしていた
きました

このたび、地域貢献活動の一環として環境美化などに努めた次の団体に、町長から感謝状が贈られました。

株式会社菅原組（社長・菅原修）



原口・江良漁港の環境美化、館浜漁港内の航路確保をしていただきました。

東亜建設工業株式会社北海道支店（支店長・小野寺勇）



松前港内の排水設備整備及び清掃をしていただきました。

いきいき教室通信（活動を紹介します！）

10月のいきいき教室は、清部保育所の園児を迎え、世代間交流を行い、園児と触れ合うことで自然と笑顔になり、楽しい時間となりました。

また、保健福祉課による「元気づくり体験」やこれからの冬に起きやすい「ヒートショック予防方法」などを学びました😊

いきいき教室は65歳以上の方はどなたでも参加できます！
参加してみたいなと思っている方は、お問い合わせください。



問 教育委員会文化社会教育課 生涯学習係
☎42-3060